

図書館だより

第2巻2号

□通巻74号□

夏季号

Bulletin of the Hokkai Gakuen University Library



▶利用案内

2・昭和54年度利用統計

▶私の出会った本 (2)

3・人生劇場と金融資本論 海保幸世

▶お知らせ

2・閲覧・貸出について

3・図書館案内

▶語`楽、サロン (6)

4・木津先生の仏語ア・ラ・カル・ト

・橋爪先生の独語散歩

▶レファレンス・コーナー

8・辞典案内 ・キーワード ・文献解題

9・紀要案内 ・受入年鑑リスト

▶新着案内

5・教養関係 6・経済学関係

7・法学関係 10・工学関係

11・洋書特選

▶ライブラリー特集

11・アダム・スミス ― 没後190年―

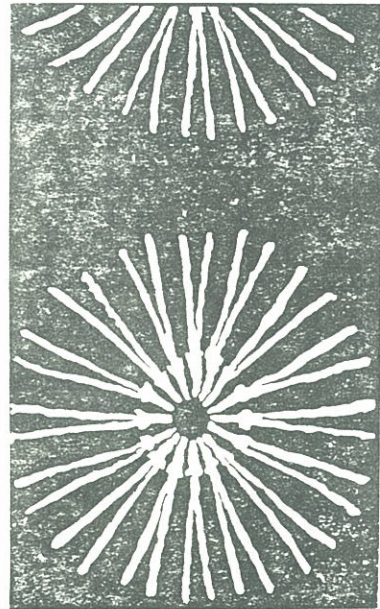
▶古典の窓

12・隕石物語り (2)

― 隕鉄分析とクラーク先生 ― 早川和夫

・古典カレンダー

12・編集後記



開館時間

月～金曜日

9:30～20:00

土曜日

9:30～18:00

利用案内

[分類・学年別]学生貸出一覧

昭和54年度利用統計

〈本館〉

(教職員, 院生, 研究生, 学外の貸出分を除く)

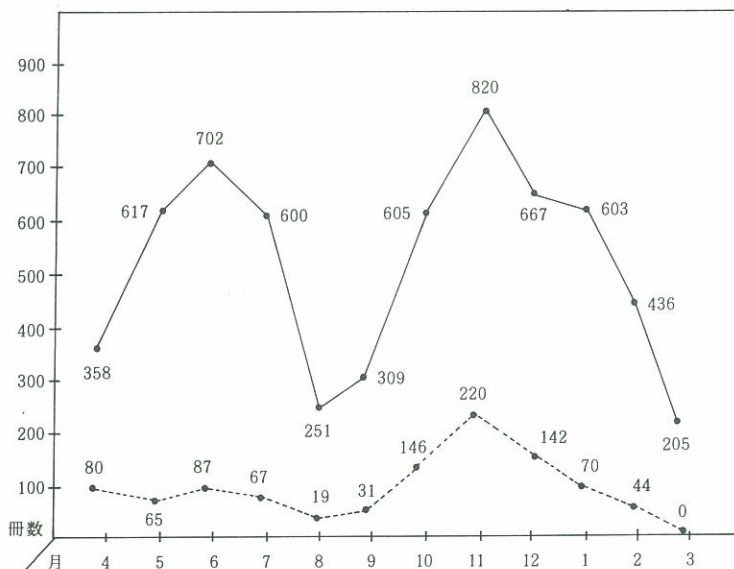
分野別(分類)		学年				
		1年	2年	3年	4年	計(冊)
総記(000)		55	35	32	43	165
哲学・宗教(100)		125	96	121	43	385
歴史(200)		88	35	76	63	262
社会科学	政治・法律(300~329)	180	275	644	598	1,697
	経済・経営(330~350)	163	127	539	566	1,395
	社会・教育等(360~399)	48	17	86	72	223
自然科学(400)		162	41	38	35	276
工学・技術(500)		37	5	34	34	110
産業・商業(600)		44	29	83	128	284
芸術(700)		40	14	14	9	77
語学(800)		106	25	15	30	176
文学(900)		109	93	51	106	359
逐次刊行物		124	129	224	287	764
計(冊)		1,281	921	1,957	2,014	6,173

〈工学部分室〉

分野別	貸出冊数
建築関係	471
土木関係	278
自然科学	80
その他	58
雑誌	84
学生貸出冊数計	971

月別学生貸出の推移

— 本館
- - - 工学部分館



※ 9月, 2月の定期試験期間中は貸出せず。

※ 工学部分室では, 春・夏・冬の休暇中は木曜日のみ開館。

お知らせ

長期貸出 : 7月5日(土)~9月3日(水)

貸出冊数 : 1人2冊

開館時間 : 7月16日(水)~9月3日(水)

月曜日~金曜日 : 9:30~18:30

土曜日 : 9:30~15:00

休館日 : 8月13日(水)~8月19日(火)

※ 9月8日(月)より定期試験終了まで図書の貸出はいたしません。

——(((私の出会った本)))—— 「人生劇場」と「金融資本論」

海保幸世

私は、少年時代に祖父が残した広沢虎造のレコードを聞きながら講談全集の『国定忠次』や『太閤記』を読んで育った。勸善懲悪の世界に浸っていた。高校時代は外国文学ブームであったが、もっぱら日本文学に傾倒した。ただ戦後文学なるものはほとんど読んでいない。印象深かったのは、幸田露伴「五重塔」、田山花袋「田舎教師」、井伏鱒二「山椒魚」、尾崎士郎『人生劇場』そして横光利一「旅愁」である。特に『人生劇場』は代数の授業時間に盗み読みした。長編であったので気が付いた時には文科系へ進学する破目になっていた。また無理して白黒をつけたい私の考え方は、「旅愁」を読んだあたりから無意識のうちに芽ばえたのかもしれない。大学入学と同時に60年安保にぶつかった。半年間講義がまともに行なわれず、デモとアルバイトで過した。血が騒ぎ文学書を読む気にもならなかった。その後試験が近づくとやたらと推理小説を読んだ。その悪い癖が今も直らず論文を書く時期になると無性に推理小説を読みたくなる。

最近、「聖少女」の作者・三好徹の天使シリーズに大切な時間を使っている。

ところで教養部時代に高岡周夫先生の統計学を拝聴したが、成績はあまりかんばしいものではなかった。現在も高岡先生と統計学にはからっきり弱い。経済学部へ移行し、ゼミでR・ヒルファディングの『金融資本論』を読まされた。全然歯がたたず、これには全く閉口した。そのためゼミではいつも先生の死角に座ることにしていたが、先生も心得たもので毎回質問され「いじめ」ぬかれた。『資本論』も碌に読んでいないでわかるはずがなかった。自分で勉強する努力の大切さを教えられていたのかもしれない。それでもこの『金融資本論』から株式（擬制資本）のカラクリを明快に知ることができた。1年間「いじめ」られながら得たこの唯一の成果が、漫然と経済学部へ移行した私をして初めて経済学へ関心を向けさせたのである。

(かいほ・ゆきよ 経済学部教授)

.....*..... 図書館案内 — 札幌市立図書館 —

	中央図書館	子ども図書館「童話の家」	菊水図書館	山の手図書館
所在地 (Tel)	中央区北2条西12丁目 231-8581	中央区北2条西12丁目 271-3030	白石区菊水1条4丁目 824-2801	西区山の手4条2丁目 644-6822
開館日 および時間	月曜日：9:00~13:00 水・木曜日：9:00~19:00 金~日曜日：9:00~17:00			
休館日	火曜日・祝日・月末日・年末年始			
手続き方法 (館外貸出)	市内の方：住所を確認できるもの(身分証明書・健康保険証・運転免許証・郵便物など) 市外の方：市内に通勤、通学を確認できるもの(身分証明書・在学証明など) 登録は1年毎に更新			
貸出期間	1人2冊, 14日以内			

この他区民センター図書館、出張所等図書館等も利用できる。

※中央図書館は8月31日まで休館

(札幌市中央図書館発行：札幌の図書館 — 利用のしおり — より)

木津先生

の仏語アラカルト

On est là

パリで道に迷い、地図を手にフランス人に尋ねたら、「On est là.」といいながら地図上の一点を指差してから道順を教えてくれた。Onは英語の不定代名詞Oneと同じもので、「On téléphone.」(人が電話をする→電話だよ)とか、「On dit que Monsieur Oohira est mort.」(大平さんがなくなったと人はいう→という噂だ)のように使用されるが「On est là.」の場合は「我々はここにいる」という意味で使用されている。

日本語では、よく主語が省略されるが、ヨーロッパの表現では、それが許されないことは御存知の通りで、こんな場合にフランス語ではOnを主語にして表現される。従って、Onは場合に応じて「私」であったり「あなた」であったり、「われわれ」「あなたがた」「彼・彼女・彼ら・彼女ら」等となり、色々な感情的ニュアンスをも表現するようである。

「Quelqu'un.」(誰か)の呼び声に「On y va.」(yは「そこ」という場所を示し、vaは「行く」という動詞allerの3人称単数形)は前号の「J'arrive.」同様「ハイただいま」である。知らない女の子に「On va au cinéma.」(映画に行こうよ)を呼びかけるOnはにくい。「On a été sage?」(お前おとなしくしていたの)には母親の子供に対する情愛がただよい、「On est prié de ne pas fumer.」(禁煙をおねがいしているのですが)には遠慮の気持が感じられる。「夏ですネ!」「On est en été.」といった季節の表現も面白い。パリの街中でのラヴシーンは日常茶飯事であるが、聞き耳をそば立てると「Comme on est belle.」と聞える。フランス語では普通文の頭にCommeをつけると感嘆文になり、belleは美しいという形容詞beauの女性形であるから、前文は「君は何んて美しいのだろう」という愛のささやきである。男性に向かっていう場合には、「Comme on est beau.」といって下さい。

(きづ・りゅうじ 教養部教授)

橋爪先生

の独語散歩

デカンショ節と遠い(?)哲学

前回のSchillerのシルレルというカナ書きからのきままな連想(Ideenassoziation)。ある本に、HegelはKantの哲学、わけでもその道德論から「カントはゾルレン病患者だ」ときめつけたとありました。このゾルレンとはドイツ語のSollenであり「重子音は一個の子音のように発音」という規則を離れてSol-lenとカナ書きしたことがわかります。そもそもこのSollenとは元来は「……すべきである」とか「……すべし」という意味の話法の助動詞から出たもので、先の言葉はカントが義務としてのsollenを強調しすぎたことへの揶揄だったわけです。

ところで明治の学生達のはやらせた歌に『デカンショ デカンショで半としゃ暮す、あとの半としゃ寝て暮す』というのがあります。この「デカンショ」というのはDescartesとKantとSchopenhauerを略して続けたものといわれていますが、村田茂雄という人はこの歌の『あとの半としゃ寝て暮す』というのは学生達のなまけぶりを表わしたのではなくて、ここでいう半年とは「一年を大ざっぱに昼半分と夜半分にわけて昼半分为デカンショで暮し、夜半分为寝て暮すのだとすれば、寝てるあいだ以外はすべてデカンショだということになる」とし、彼らは一年中、デ・カン・ショの哲学に悩まされずくめだったのだと述べています。明治という時代は西欧の文化・思想の移植に追われていたわけですが、その際の翻訳という仕事が難事業だったことは理想に難くありませんし(何せ、多分に訳語を新たに創作しなければならなかったのですから)。先輩達の努力に脱帽、感謝しながらも、特に哲学用語の訳語にみられるような難解なものでなかったら——例えば先のSollenは「当為」と訳されています——内容の難解さはやむおえませんが、明治の学生ならずとも、我々の悩みも半減(?)し、もっと近いものに、どうい哲学にならずにすんだかも知れません。

(はしづめ・たつを 教養部助教授)

新着案内

＝ 教 養 関 係 ＝

(昭和55年1月以降に受入、整理された図書のうち
主なものを選択して掲載しています。)

専門図書館のスタッフ・マニュアル 大手町資料
室連絡会編 (同編所) 1978 013.2 O 85

日本書誌学大系 7. 書誌学の話, 8. 書誌学の
発達 青裳堂 1979 020.8 N 77

日本哲学思想全書 4. 思想・啓蒙篇 三枝博宣
他2名編 平凡社 1979 121.08 N 77

アウグスティヌス著作集 1.2.4.7.9. 教文館
1979 132.1 A 96

ニーチェ全集 5.6.9. 信太正三 原佑 吉沢伝
三郎編 理想社 1979 134.922 N 71

百科全書の起源 F. ヴェントゥーリ著 大津真作
訳 法政大学出版会 1979 135 V 59

ルソー全集 1.5.8.9. 小林善彦等訳 白水社
1979 135.48 R 76

心理学 7. 家族心理 古畑和孝 小嶋秀夫編有
斐閣 1979 140.8 Sh 69

時分の時代 W.W. ダイアー著 渡部昇一訳 三
笠書房 1979 159 D 99

トリックスター P. ラディン K. ケレーニ
C.G. ユング著 晶文社 1974 162.3 R 11

日本史 11. 西九州篇 3. L. フロイス著 中央
公論社 1979 210.4 F 48

屯田兵村の百年 上. 中. 下. 伊藤廣著 道新
1979 211 I 89

ソ連邦史 1. 1917-1927 G. ボッフア著 坂井信
義 大久保昭男訳 大月書店 1979 238 B 62

松浦武四郎 横山健堂著 北海出版 1944
289.1 Y 79

日本 1-6 図録1-3 P. F. J. シーボルト
著 雄松堂 1977-'79 291.08 Si 2

サバンナの博物誌 川田順造著 新潮社 1979
294 Ka 92

日本社会学史 形成過程と思想構造 秋元律郎著
早稲田大学出版部 1979 361.2 A 35

社会心理学を学ぶ 大橋正夫 佐々木薫編 有斐
閣 1979 361.5 O 28

社会思想史 平田清明編著 青林書院新社 1979
363.02 H 68

現代の社会政策 石畑良太郎 佐野稔編 有斐閣
1980 364.1 I 74

学問の自由・大学の自治研究 酒井吉栄著 評論
社 1979 377 Sa 29

ミツパチとの対話 K.v. フリッシュ著 菅原隆他
2名訳 東京図書 1979 486.7 F 48

鉄道路線変せん史探訪 真実とロマンを求めて
守田久守 高島通著 集文社 1978 686.21 Mo 66

ロマネスク美術を求めて 吉川逸治著 美術出版
1979 702.04 Y 87

画論集 井上長三郎著 中央公論 1979 704 I 157

体育運動学 F. フェッツ著 金子明友 朝岡正雄
訳 不昧堂 1979 780.1 F 22

日本の文章 外山滋比古著 北斗出版 1979
810.4 To 79

中古日本文学史 木村正中編 有斐閣 1979
910.23 Ki 39

一茶全集 1-10 1-別冊 信濃教育会編 長
野 信濃毎日新聞社 1979-'80 911.35 Ko 12

大いなる助走 筒井康隆著 文芸春秋 1979
913.6 Ts 93

日本を理解するまで D. キーン著 新潮社 1979
914.6 Ke 18

最初の目撃者 大岡昇平著 集英社 1979
913.6 O 69

新着案内

—— 経済学関係 ——

- 自由経済の思想 岡田与好著 東大出版会 1979 331.01 O 38
- 日本経済思想史読本 杉原四郎 長幸男編 東洋経済 1979 331.34 Su 34
- マルクス経済学研究 高須賀義博著 新評論 1979 331.34 Ta 54
- シュムペーターの経済学の体系 O. H. ティラー等著 金指基編訳 学文社 1978 331.35 Ta 98
- サミュエルソン経済学大系 1.9. P. A. サミュエルソン著 勁草書房 1979 331.39 Sa 59
- 生産理論 L. L. パシネッティ著 菱山泉等訳 東洋経済 1979 331.4 P 76
- 利潤の理論 ミクロとマクロの統合 A. ウッド著 瀬地山敏他訳 ミネルヴァ 1979 331.64 W 86
- 日本経済をさぐる その実態と展望 三宅武雄著 中央大学出版部 1979 332.1 Mi 76
- 世界経済の中の日本経済 竹内宏 松本嘉夫編 有斐閣 1979 332.1 Ta 67
- 歴史と現代 大塚久雄著 朝日新聞社 1979 332.3 O 88
- 西洋経済史 講座 1.2. 角山栄編 同文館 1979 332.3 Se 19
- 戦後ドイツ経済史 出水宏一著 東洋経済 1979 332.34 D 56
- 世界の資源と産業 菊池一雅著 大明堂 1979 332.9 Ki 24
- 現代資本主義分析の基礎理論 常盤政治著 日本評論社 1974 333.9 To 33
- 両大戦間の日本資本主義 安藤良雄編 1979 333.91 A 47
- 大銀行・工業独占・国家 川鍋正敏他訳 中央大学 1979 333.934 G 69
- 日本的経営の現状と展望 伊藤淳巳著 白桃書房 1979 335.1 I 89
- 日本の六大コンサルン 野口祐編著 新評論 1979 335.27 N 93
- 住友の経営史的研究 宮本又次 作道洋太郎著 実教出版 1979 335.28 Mi 77
- 最新長期経営計画の実例 河野豊弘編 同文館 1979 335.9 Ko 76
- 現代企業の経営政策 桜井克彦著 千倉書房 1979 335.9 Sa 47
- 労務管理論 斉藤高志著 中央経済社 1979 335.95 Sa 25
- 世界の通貨 瀧沢健三 荒木信義著 日本関税協会 1979 337.1 Ta 73
- 現代保険経済 水島一也著 千倉書房 1979 339.01 Mi 96
- 現代財政学 2. 現代財政制度と政策 藤田晴貝塚啓明編 有斐閣 1980 340.8 G 34
- 戦後税制史 佐藤進 宮島洋著 税務経理協会 1979 345.21 Sa 85
- 地方財政論 池上惇著 同文館 1979 349.1 I 33
- ワークブック社会福祉 仲村優一等編 有斐閣 1979 369 N 37
- マーケティング理論 S. D. ハント著 阿部周造訳 千倉書房 1979 675.01 H 98
- 商学流通論 山崎仁著 中央経済社 1979 675.01 Y 48
- 土地投資の経済学 W. ベンク著 田中啓一監訳 マグロウヒル好学社 1979 676.5 B 35
- 最新監査論 高田正淳著 中央経済社 1979 679.9 Ta 28

- 現代政治理論叢書 12. 政治的人間の心理と行動
F. I. グリーンスタイン著 勁草書房 1979
310. 8 G 34
- 政治をみる眼 神島二郎著 日本放送出版協会
1979 311. 1 Ka 38
- アメリカ政治学研究 山川雄巳著 世界思想社
1979 311. 1 Y 27
- 市民的改革の政治思想 岩佐幹三著 法律文化社
1979 311. 23 I 96
- 激動の日本政治史 上. 下 白鳥令監修 阿坂書
房 312. 1 G 32
- 毛沢東の悲劇 1-4 柴田穂著 サンケイ新聞
社 1979 312. 2 Sh 18
- 農林水産省百年史 上 農林水産省百年史編纂委
員会編 (同編所) 1979 317. 25 N 96
- 明日の都市 5. 6. 13. 14. 磯村英一監修 中央法
規 1979 318. 7 A 93
- 都市化の経済学 上. 下 W. ハーシュー著 マグ
ロウヒル好学社 1979 318. 7 H 75
- 最新国際関係概説 入江通雅著 京都 嵯峨野書
院 1979 319 I 64
- 現代国際政治資料集 杉江栄一編 法律文化社
1979 319 Su 33
- 現代日本の国際関係 安保体制の法的批判 松井
芳郎著 勁草書房 1979 319. 8 Ma 77
- マルクス・法哲学批判序説 鷺田小弥太著 新評
論 1978 321. 1 W 42
- 日本法の生成と法思想 明治以降を中心として
色摩辰雄著 三崎堂 1978 321. 21 Sh 33
- ローマ私法概説 M. カーザー著 柴田光蔵訳 創
文社 1979 322. 315 Ka 74
- 法史学の存在価値 H. ミッタイス著 林毅訳 創
文社 1980 322. 34 Mi 66
- 明治憲法成立史の研究 稲田正次著 有斐閣
1979 323. 3 I 51
- 不動産取引法の研究 半田正夫著 勁草書房
1980 324. 2 H 29
- 債権各論講義 遠藤厚之助著 文久書林 1979
324. 5 E 59
- 五五年会社改正の展望 並木俊守著 有信堂
1979 325. 2 N 47
- シンポジウム手形・小切手法 木内宜彦等著 青
林書院 1979 325. 61 Ki 81
- 日本刑法総論 木田純一著 法律文化社 1979
326. 1 Ku 12
- 逐条解説司法書士法 赤羽二郎著 住宅新報社
1979 327. 12 A 28
- 逃げる裁判官 司法とは何を裁くのか 青木英五
郎著 社会思想社 1979 327. 124 A 53
- 民事訴訟法読本 小田久蔵 雨宮真也著 高文堂
1979 327. 2 O 17
- 民事訴訟法仲裁手続の解説 倉田寛吉著 中央大
学出版部 1979 327. 5 Ku 56
- 最高裁判所の役割 A. コックス著 芦部信喜訳
東大出版会 1979 327. 93 C 89
- 深海海底資源と国際法 鷺見一夫他著 日野
明星大学出版部 1979 329. 14 Su 57
- 領事関係の国際法 横田喜三郎著 有斐閣 1979
329. 15 Y 78
- 戦後日本の労働調査 労働調査論研究会編 東大
出版会 1979 366. 021 R 59
- 資料労働法 沼田稲次郎編 労働旬報社 1979
366. 1 N 99
- 労基法改正問題と女子保護 労務事情編集部編
産業労働調査所 1979 366. 1 R 66

辞典案内

キーワード

- 図書学辞典 長沢規矩也編著 三省堂 1979
020.3 To 72
- 心理学辞典 園原太郎 柿崎祐一 本吉良治監修
京都 ミネルヴァ 1978 140.3 Sh 69
- 日本河川ルーツ大辞典 村石利夫編著 竹田書房
1979 291.019 N77
- 角川日本地名大辞典 4. 宮城県 5. 秋田県
角川書店 1979 363.03 N77
- 日本社会運動人名辞典 塩田庄兵衛著 青木書店
1979 363.03 N77
- 数学英和英辞典 小松勇作編 共立出版 1979
410.3 Su 23
- ビルマ語辞典 原田正春 大野徹編 日本ビルマ
文化協会 1979 829.29 B94
- 平家物語研究事典 市古貞次編 明治書院 1978
913.45 H51
- 中国学芸大事典 近藤春雄著 大修館 1978
920.3 C62

オリエンテーリング(Orienteering・スウェーデン語)

地図と磁石を頼りに出発点から指定地点(ポスト)を通過してできるだけ早く目的地に着くことをきそう競技。北欧諸国の軍事訓練から発展、1908年、エルンスト・シランデル(スウェーデン)がスポーツとしてのルールをつくった。
さあ、この夏休み、図書館を頼りに学問のオリエンテーリングをしよう!!

— 文献 — (本学所蔵)

- 『オリエンテーリングの指導と展開』
佐野豪 泰流社 782.3 Sa 66
- 『ファミリースポーツシリーズ 4』
オリエンテーリング教室 杉原潤之輔
山本茂紀 ベースボールマガジン社
780.8 F 13
- 『スポーツシリーズ 45』
オリエンテーリング—図解コーチ—
長谷川純三 成美堂 780.8 Sp 6

文 献 解 題

主題別人名辞(事)典

(1) 歴史関係

日本古代人名辞典 6冊(全7冊予定) 竹内理三
等編 吉川弘文館 昭和33年—続刊
281.03 Ta 67

現在までに知られている古代文献の中から天応元年(781)年までの人名を、身分や階級の上下にこだわらず網羅的に収め、その伝記に関する事項を細大もろさずあげた辞典、集録数約3万人、頃末に収録文献が記載されている。

(2) 日本文学関係

人物文献索引 —人文編— 国立国会図書館編刊
昭和42年 385頁 280. Ko 49

国立国会図書館所蔵の各種邦文資料中、昭和20~39年までの刊行物を対象に、この中から主として人文の分野に業績をもつ日本人3,800余名、欧米人3,500余名に関する伝記事項が収録されている。

配列は、日本人、外国人の部、それぞれABC順。巻末に、日本語読みの外国人名一覧がある。

(3) 法律・政治関係

人物文献索引 —法律・政治編— 国立国会図書館編刊 昭和47年 397頁 280. Ke 49

国立国会図書館所蔵の各種邦文資料の中から、明治以降、昭和46年までの刊行物を対象にこの中から主として、法律・政治の分野に業績を残した日本人約1,870余名、外国人約380余名に関する伝記事項が収録されている。

配列は、日本人・外国人の部、それぞれABC順。巻末に日本語読みの外国人名一覧がある。

(4) 経済・社会関係

人物文献索引 —経済・社会編— 国立国会図書館編刊 昭和44年 283頁 280. Ko 49

国立国会図書館所蔵の各種の邦文資料中、明治以降、昭和43年までの刊行物を対象に、この中から主として経済、社会の分野に業績をもつ日本人1,700余名・外国人700余名に関する伝記事項が収録されている。

配列は、日本人・外国人の部、それぞれABC順。巻末に日本語読みの外国人一覧がある。

紀要案内

- 北海学園大学学術論集 36：昭55／3
 弁証法の歴史的散見 (2)
 - 古代哲学の弁証法 (その二) - 小野誠二
 バトラー研究 植木幹雄
 西欧中世系図法の形成過程
 - 西欧中世文化形成の一側面 - 木津隆司
 中学高校生の運動活動の実態について(1)
 - 札幌市内の高校生を対象とした
 調査についての一考察 - 木下広之
 葛西 忠
 竹田憲司
 アイルランド文学研究覚え書 (2)
 - P. H. Pearse と Cuchulain の死 - 松田 浩
 「恋する羊飼ひ」覚え書き
 - その牧歌性について - 吉田 事
- 北海学園大学経済論集 27(4)(63)：昭55／3
 ■論説
 地方公共団体への補助金の経済的効果について
 川瀬雄也
 ■研究ノート
 原蓄期の貧困に関する覚書 美馬孝人
 現代比較経営史の理論的考察 大場四千男
 ■資料
 オー・シカラターン「社会主義工業企業」(1)
 宮坂純一訳
 企業における共同労働の諸関係と社会主義の生産
 諸関係システムにおけるその地位
 アー・ソヴェトフ：宮坂純一訳

昭和54年度受入年鑑リスト

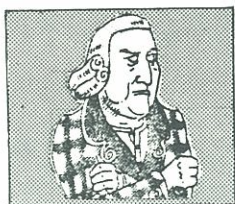
世界大百科年鑑 1979	031	Se22
朝日年鑑 1980, 別巻	059. 1	A82
北海道年鑑 1980	059. 1	H82
時事年鑑 1980	059. 1	J49
世界年鑑 1980	059. 1	Se22
中東・北アフリカ年鑑 1979 - 1980	059. 2	C68
新中国年鑑 1979, 別冊	059. 2	Sh57
日本新聞年鑑 1979	070. 59	N77
北海道自治年鑑 1980	318. 05	H82
日本都市年鑑 1979	318. 305	N77
北海道通商産業統計年鑑 1979	330. 59	H82
ソビエト連邦国民経済統計年鑑 1975	330. 59	So91
会社年鑑 1980 上場会社版	335. 405	Ka21
世界統計年鑑 30 1980	350. 9	Se22
日本統計年鑑 29 1979	351.	N77
世界人口年鑑 29 1977	358.	Se22
世論調査年鑑 1978	361. 7	Y84
社会保障年鑑 1979	364. 059	Sh12
日本労働年鑑 50 1980	366. 05	N77
労務年鑑 1980	366. 059	R66
日本教育年鑑 1980	370. 59	N77
防衛年鑑 1979	390. 59	B62
日本工業年鑑 1979	505. 9	N77
セメント年鑑 31 1979	511. 43	C29
日本河川水質年鑑 1979	517. 05	N77
水道年鑑 1980	519. 1	Su51
下水道年鑑 1980	519. 2	G38
公害年鑑 1972 - 1974	519. 5	Ko24
化学工業年鑑 1979	570. 59	Ka16
日本農業年鑑 1980	610. 59	N77
農業協同組合年鑑 1980	611. 6	N93
水産年鑑 1979	660. 59	Su51
電通広告年鑑 1979	674. 905	D61
貿易年鑑 1979	678. 059	B62
日本物流年鑑 1978	680. 59	N77
NHK年鑑 1978	699. 059	N77
日本写真年鑑 1979	740. 59	N77
英語年鑑 1980	830. 5	E37



新着案内

— 工 学 関 係 —

- 省エネルギー学 上. 下. 川下研介著 生活技術センター 1979 501.26 Ka 97
- エネルギーと産業構造 経済展望談話会編 東大出版会 1980 501.6 Ke 29
- 21世紀へのエネルギー戦略 通商産業省編 (同編所) 1979 501.6 Ts 91
- 土木就職試験の解答例 土木技術研究会編 改訂版 近代図書 1979 510.79 D 81
- 現場技術者のための土と基礎シリーズ 1-4 土質工学会編 (同編所) 1979 511.3 G 34
- 応用土質基礎工学 上. 下. 森田定市著 東海大学出版会 1979 511.3 Mo 66
- 道路土工のり面工・斜面安定工指針 日本道路協会編 1979 514.2 N 77
- 道路土工擁壁, カルバート, 仮設構造物工指針 日本道路協会編 (同編所) 1979 514.2 N 77
- アスファルト舗装要綱 日本道路協会編 (同編所) 1979 514.4 N 77
- 世界のハイウェイ 高速道路協会編 (同編所) 1979 514.95 Ko 88
- 最新河川工学 岩佐義明著 森北出版 1979 517.01 I 96
- 大学課程水理学 粟津清蔵著 オーム社 1980 517.1 A 97
- 水理学 岩佐義明著 市ヶ谷出版 1980 517.1 I 96
- 流量計測法 篁源亮編 森北出版 1979 517.1 Y 58
- 日本のダム 高杉晋吾著 三省堂 1980 517.7 Ta 54
- 都市設計のための新しいストラクチャー 都市設計研究会編 鹿島出版会 1979 519.8 To 72
- 緑化工技術 倉田益二郎著 森北出版 1979 519.85 Ku 56
- 日本の建築 6.7. 村松貞二郎編 三省堂 1979 521.08 N 77
- 小樽の建物 千葉七郎著 室蘭 噴火湾 1979 521.6 C 42
- 日本の近代建築 上. 下. 稲垣栄三著 鹿島出版会 1974 521.7 I 52
- 日本のすまい E. S. モース著 上田篤他訳 鹿島出版会 1979 521.86 Mo 78
- 理想都市 その建築的展開 H. ロウズナウ著 理想都市研究会訳 鹿島出版会 1979 523 R 72
- 日本座敷の工法 佐藤日出男著 理工学社 1979 524.5 Sa 85
- おさまり詳細図集 3. 配筋要領編 理工学社 1979 525.08 O 73
- 初心者のための建築積算のまとめ方 小栗安雄著 テクノ 1980 525.3 O 26
- 鉄筋コンクリート造の亀裂防止対策 砂川幸雄編 理工学社 1973 525.52 Su 73
- 建物の維持管理 飯塚裕著 鹿島出版会 1979 525.8 I 28
- オフィス空間 サラリーマンの場所と生理 草森紳一著 鹿島出版会 1979 526.6 Ku 83
- 日照の補償 用地行政研究会編 中央法規 1979 528.4 Y 72
- 新しい機械工学 1. わかりやすい熱力学 一色尚次他著 森北出版 1974 530.8 A 94



アダム・スミス没後 190 年

『国富論』でおなじみのA. スミス(1723-1790)が没して、今年で190年になります。そこで所蔵図書のうち、主な著書を紹介します。

アダム・スミス自筆書簡 雄松堂 1968
331.3 Sm 5
アダム・スミス政治経済国防講義案 梶原信一訳
山口書店 331.321 Sm 5
道徳感情論 水田洋訳 筑摩書房 151 Sm 5
道徳情操論 上. 下. 米林富男訳 未来社 1971
151 Sm 5
グラスゴウ大学講義 高島善哉訳 日本評論社
1947 331.321 Sm 5
岩波文庫 16-20 国富論(上) 気賀勘重訳 1929
岩波 081 I 95
改造文庫 1-3 国富論 竹内謙二訳 改造社
1931 081 Ka 21
国富論 上. 中. 下. 竹内謙二訳 東大出版会
1969 331.321 Sm 5
国富論 1-5 大内兵衛訳 岩波
331.321 Sm 5
世界の名著 31 国富論 玉野井芳郎訳 中央公
論 1973 081 Se 22

諸国民の富 1-2 大内兵衛訳 岩波
331.321 Se 22
修辞学・文学講義 ロージアン編 宇山直亮編訳
未来社 1972 801.6 Sm 5
The correspondence of Adam Smith Clarendon Pr. 1977 331.32 Sm 5
The early writings of Adam Smith Kelley 1967 331.32 Sm 5
The essays of Adam Smith Alex Murray 1872 331.32 Sm 5
An inquiry into the nature and causes of the wealth of nations Clarendon Pr. 331.32 Sm 5
The theory of moral sentiments Clarendon Pr. 1976 331.32 Sm 5
The wealth of nations, in 2 vols. Dent 1970-1971 331.32 Sm 5
Select chapters and passages from Adam Smith Dobunkan 1952 331.321 Sm 5

洋書特選

△教養関係では Michelin社の Dictionnaire des communes de France. (318.9-D72) はフランス版市町村勢要覧。Atlas zur Geschichte 1.2 (203.8-A94) はカラフルな歴史地図として便利。

△経済学では International encyclopedia of the social sciences, vol. 18 (303-I57) は現代活躍中の社会科学者を中心とする伝記辞典。

△法学関係では Encyclopedia of American foreign policy, Vol. 1-3 (319.53-E58) はアメリカの外交政策をまとめたもの。

△工学関係では Churches of the middle ages. (523.33-B35) Beautiful castles of Britain. (523.33-B31) はヨーロッパ中世建築の写真集として楽しい。

語・感・六・感
— あなたの翻訳 —

名著冒頭の一節から作者と作品をお当て下さい。

All happy families resemble one another, but each unhappy family is unhappy in its own way. (Oxford dictionary of quotations, 1979)

原文は Все счастливые семьи похожи друг на друга, каждая несчастливая семья несчастлива по-своему.

前回の解答: ルソーの『社会契約論』「人は自由なものとして生れた、しかもいたるところで鎖につながれている。」(岩波文庫)

古典の窓

隕石物語り その2

隕鉄分析とクラーク先生

早川和夫

ここに登場するクラーク先生は、あの札幌農学校にその名を残すW.S.クラーク博士であります。先生は、アマースト大学を卒業後、母校の隕石コレクションから隕鉄数個を選び、ドイツのゲッチンゲン大学で化学分析を行い、その結果を論文にまとめたということです。

5年も前ですが、わたくしは幻のクラーク論文を探したあげく、ついに北大薬学部図書館の中に見つけることが出来ました。ドイツのハイデルベルグで1858年に印刷された「化学と薬学誌」第82巻の368ページに、W.S.クラークの名で「隕鉄の分析について」と題し、4個の隕鉄の化学分析表をつけた全文僅か2ページの簡潔な論文がそれでありました。

わたくしはこのバックナンバーを手にしたとき、学園のもつ古い伝統に感銘すると同時に、図書館が果たしてきた大きな仕事（保存と分類）に感謝しました。わたくしが手にするクラーク論文は、図書館の中で約1世紀の間眠り続けたのです。それがこうして、ひとりの研究者の手によって文献探しをされるとは、著者のクラーク先生でも想像しなかったことでしょう。

さて先生は何故隕鉄に注目したのでしょうか。それは母校アマースト大学の地質学者ヒッチコック学長と隕石収集家で鉱物学者のシェパード教授の影響で、鉱物化学に興味と関心を持ったためだと思います。




先生が在学当時の隕石コレクションは今なおアマースト大学に現存しています。くわしくは「W.S.クラーク先生と隕石研究」、早川和夫、北海学園大学工学部研究報告第5号、昭和52年をご覧ください。

明治の夜明けに、北海道を舞台に登場したクラークと榎本という二人の人物が、隕鉄研究者だったとは意外なことでした。しかし、この二人はついに札幌で逢うことがありませんでした。

クラーク先生が春まだ浅い島松で「ビー・アンビシャス・ボーイズ」を叫んで帰国した明治10年に、榎本ロシア公使はペテルブルグ（現レニングラード）で、千島・樺太交換条約の締結に心血を注いでいたからです。

今回はいよいよ、北海道の美瑛に落下した光珠内（こうしゅない）隕石の話です。

（はやかわ・かずお 工学部教授）

	15 門口あけよ、静かな夜半に。 27 門口あけよ、恋びと待てり。 7 門口とぎせ、あかつき早く。 『ファウスト』（岩波文庫）テ	ゲ 1	名 句 四 季 選		デ モ ク リ ト ス 人間は 小宇宙（Mikros Kosmos）である 『知者たちの言葉』（岩波新書）
15 27 7	レンブラント Rembrant (1606) オランダ明暗の画家。 トルストイ Tolstoi (1828) 「ロシア人は誰もモスクワを みればそこに母性を感じるが、外国人 にしてもこの町の女性的性格を感じる に相違ない」（戦争と平和） ゲーテ Goethe (1749) 二人の文豪は共に同じ日に生 れた。 島木 健作 (1903) 北海中学を出た作家。『生活の探究』	カ レ ン ダ ー '80 "夏"  ○ 7 月 □ 8 月 ◇ 9 月 日付は 生誕	古 典	1 26 22 27	ライプニッツ Leibniz (1646) ニュートンとならぶ微積分の 創始者。 マーシャル Marshall, A (1842) 『経済学原理』は出版後90年。 イェーリング Jhering, K (1818) ドイツの法学者。『ローマ法 の精神』 ヘーゲル Hegel (1770) 生誕210年。「弁証法は肯定 的成果を待つ」（小論理学）

編集後記

- 海に山にそして卒業年次にとっては大事な夏休み、秋にそなえて“それなりに”頑張ってください。
- 「語感六感」のクイズいかがでしたか。今号で再度挑戦して下さい。
- 次号は10月10日発行の予定です。

北海学園大学附属図書館報「図書館だより」Vol. 2 No. 2（通巻74号）1980年7月10日発行

北海学園大学附属図書館発行 062 札幌市豊平区旭町4丁目1番40号 電話 011-841-1161（代表）

内線、総務係 272 整理係 273 閲覧係 274 ~ 275